

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

記者発表資料  
平成20年5月28日  
都市経営局基地対策課担当課長  
金子晴由 電話 671-2057

## 6月6日(金)・11日(水)の2日間 旧小柴貯油施設の現地見学会を開催します！

小柴貯油施設の跡地利用については、平成20年3月に「小柴貯油施設跡地利用基本計画」を策定し、5月2日から6月13日までの期間で、市民意見募集を行っているところです。今回、跡地を管理している南関東防衛局にご協力いただき、普段は一般の方が立ち入ることができない旧小柴貯油施設の現地見学会を開催しますので、お知らせします。

### 実施概要

開催日：平成20年6月6日(金)、6月11日(水)

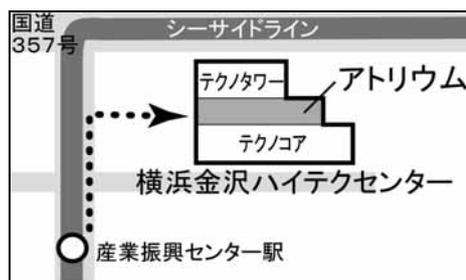
各日とも 13:00～14:30、15:00～16:30

）跡地内の見学は車中からのみ。雨天決行。

集合場所：10分前までに「横浜金沢ハイテクセンター1階アトリウム」集合

住所：横浜市金沢区福浦1-1-1

(シーサイドライン産業振興センター駅徒歩1分)



横浜金沢ハイテクセンター周辺拡大図

定員：各回24人

参加費：無料

申し込み方法：参加者全員の住所・氏名・電話番号と希望回を基地対策課へ電話、FAX  
又は電子メール(基地対策課ホームページ参照)で申し込み。

FAX及び電子メールの場合は、後日、参加の可否を連絡します。

<申込先> 都市経営局基地対策課

電話 (045)671-2168

FAX (045)663-2318

電子メール ts-kichitaisaku@city.yokohama.jp

URL <http://www.city.yokohama.jp/me/keiei/kichitaisaku>

応募期間：各回とも開催の2日前まで

6月6日(金)開催分 6月4日(水)締切(17時15分まで)

6月11日(水)開催分 6月9日(月)締切(17時15分まで)

）先着順に受け付けを行い、定員に達し次第、募集は締め切ります。

取材について：当日の取材を希望される場合は、各回とも上記締切日までに都市経営局  
基地対策課までご連絡ください。

(裏面あり)

### (参考) 旧小柴貯油施設の概要

横浜市では、平成 19 年 3 月に策定した「横浜市米軍施設返還跡地利用行動計画」において、旧小柴貯油施設については都市公園（開港 150 周年の森）として整備を目指すことを掲げています。

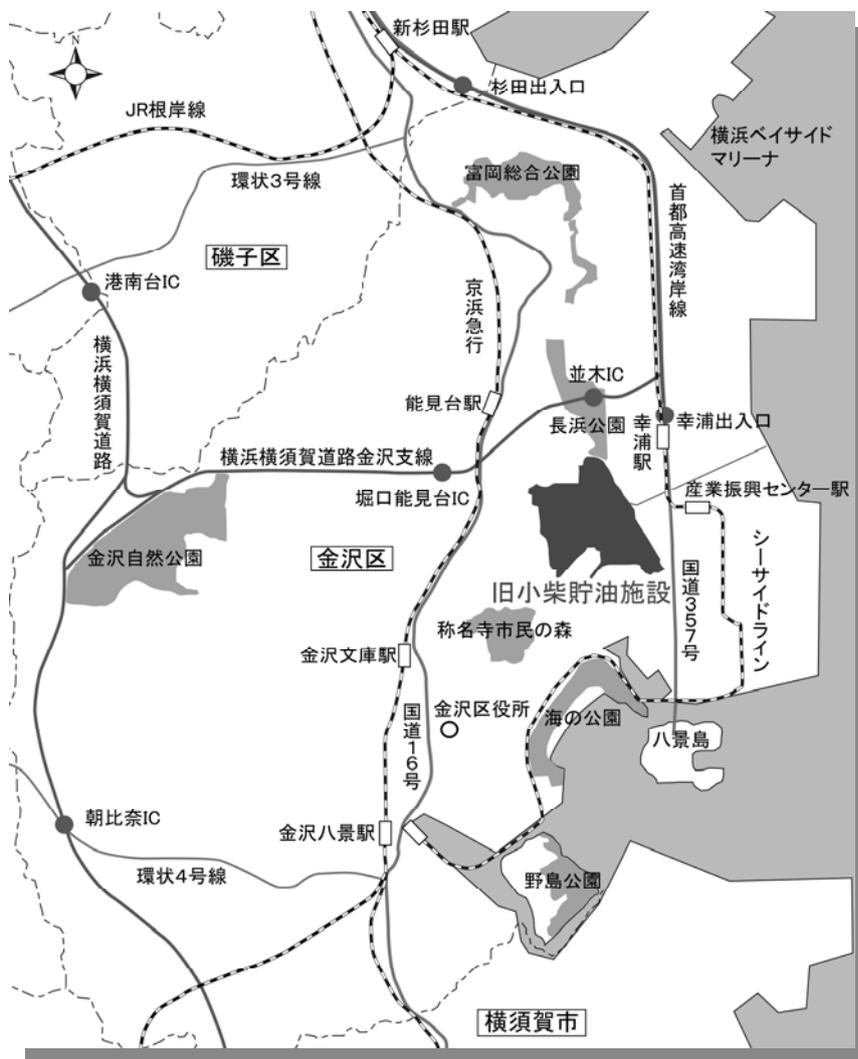
接收年月日 昭和 23 年 10 月 3 日

返還年月日 平成 17 年 12 月 14 日

所在地 金沢区柴町、長浜、幸浦二丁目、並木三丁目

面積 52.6ha（国有地 97%、民有地 2%、市有地 1%）

- 経過
- 昭和 23.10.3 旧日本海軍の施設を米軍が接收
  - 昭和 56.10.13 6号タンクが爆発し、火災が発生
  - 平成 16.10.18 日米合同委員会で、一部（約 10ha）返還の方針が合意された
  - 平成 17.10.18 日米合同委員会で、小柴貯油施設の陸地部分全域及び制限水域の一部に係る返還予告等が合意された
  - 平成 17.12.14 陸地部分全域と制限水域の一部が返還された



旧小柴貯油施設位置図